

# 厚生福祉

時事通信社

104-8178 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信社  
昭和28年5月30日 第3種郵便物認可  
毎週2回火・金曜日発行(但し祝日を除く)  
購読料金 税抜月額4,100円  
本誌掲載記事・写真などの無断複写、複製、転載を禁じます。  
©時事通信社2016  
◎誌面内容に関するお問い合わせ(編集部)  
kousei-dokusha@jiji.com

## 目次

特集 環境と福祉の融合 マタギプロジェクトを推進する ソーシャルファームで「働く場」提供	2
ニュース 人工知能が病名突き止める 国内初、白血病患者の治療貢献	7
中央省庁ニュース	8
孤立世帯を住民が支援 モデル事業で自治体に補助 ほか	
進言(島根県)	9
ニュース 低所得者支援に空き家活用 公営住宅補完、家賃補助も	10
ニュース 全ての人に学ぶ場を「基礎教育保障学会」設立	11
調査・統計のページ	12
インタビュールーム(山梨県)	13
事件・事故・裁判	14
私たちの工夫	15
社説拜見 8月前期	16
ニュースフラッシュ	18
コープと連携協定/災害時の段ボール提供で協定/製作費ゼロで子育て情報誌/シェアリングエコノミー推進を宣言/シガボールの医療展示会に6企業/熱中症対策でチェックシート/統合の公衆衛生2施設を集約/迷惑ムクドリ、タカで追い払う/ソーシャルビジネスコンテスト/若者向け中小企業紹介サイト ほか	

## 羊とロバ

友人が天へ旅立った。人生は長さではないが、自分より年少の人に先立たれるということは年を重ねるほどに寂しさが増す。

医療と福祉は実は双子のようなもので、友人も医師として医療機関を立ち上げたが、すぐに福祉にも取り組んでいる。彼の才能は経営と設計のセンスにも恵まれていた。徹底的に利用者の立場に立った建物や設備。それも可能な限り理想に近づけたレベルで医療法人、社会福祉法人、株式会社を有機的に連携させている。

しかし最も凄く(すご)くと思えることは、人に恵まれていることと、人づくりである。事業をやっている全ての人に共通して言えることは、有能なスタッ

社会福祉法人新生会  
名誉理事長・石原美智子



フに恵まれたということと育成することの困難さだが、彼はそれを実現しているのである。

人づくりが出来ているということは、彼の仕事へのこだわり、諦めないでとことん質を追求する努力以外の何物でもない。必要なところに必要なる人を置き、しっかりと育てる。その知恵と実践する実力に改めて感服し、その人を失った社会の損失は大きいと改めて無念に思い、悔やんだ。

友人の、ニコリともしない学生時代の写真を拝見したが、私が出会った時の彼は常に少しシャイで温かい笑顔を絶やさない人であった。これは仕事に対する彼の責任感の表れだと言える。意志で自分を育て上げた結果だ。

彼が最後に仕上げていった障がい者と共に取り組むファームでは、美味しい干し羊や蕎麦(そば)などが創り出され、そして羊まで飼っている。

医療という狭い世界から飛び出し、社会に存在するあらゆる人々、あらゆる命あるものに対する温かい眼差しが、丸々と太った羊の牧場から感じ取れた。

今まで少々怠けて過ごしてきた私は、彼から改めて怠けるな、と檄(ごう)を飛ばされた。

さあ、命のあるうちに最後の夢だったロバを飼おう。中央アジアを旅した時に出会った、貧しい国でしか出会えないロバ車。重い荷物をゆつくりゆつくり運ぶ短い脚と大きな瞳を持ったロバ。居眠りをしている主人を自宅に送り届ける知恵を持つロバの車に子供とお年寄りが乗っている夢を託して友人を偲(しの)ぶことにしよう。